

自由自在 賢くなる クロスワードシリーズ(全10冊)

対象 小学校1年～6年

仕様 A5判・1色/各128p～160p

■①全科 初級・中級・上級/3冊 ■②ことば力 初級・中級・上級/3冊
■③日本の歴史/1冊 ■④ことわざ・四字熟語 初級・中級・上級/3冊

作業内容 企画構成・原稿執筆・編集校正 (④「ことわざ・四字熟語」は、イラスト制作も担当)

作業期間 各4～6か月



本書シリーズの表紙



この仕事の ポイント

- 小学校の国語・社会・算数・理科・その他の重要用語を使ったクロスワードパズルを作成。
- 小学校で習う漢字・ことわざ・類義語・対義語のほかに、日本・世界や動植物などに関する言葉をもとに作成。
- ことわざ・四字熟語には、動植物に関することわざ・似た意味や反対の意味、人体や数字に関することわざなどを取り上げています。
- 4教科の『自由自在』に取り上げられた重要語句をもとに作成しています。



心がけたこと①

- ヒントとなるイラストを入れ、親しみやすさと楽しさをビジュアル化させました。
- 紙面に変化をもたせ、単調にならないようにしました。

動きを表す言葉 ① レベル ★

動きを表す言葉で、パズルをかんせいさせましょう。

コのカギ

- ② ノートにシールを〇〇。
池に泳が〇〇。
- ③ 初日の出を〇〇〇。
ぶつそうを〇〇〇。
- ⑤ 坂道を〇〇〇。
ふねで川を〇〇〇。
- ⑦ いなかに〇〇。
すべての用事を〇〇。
- ⑨ 雪道で足が〇〇〇。
うっかり川が〇〇〇。

タテのカギ

- ① ほうで野さいを〇〇。
急いで服を〇〇。
- ② 運動場を全速力で〇〇〇。
風をきって〇〇〇。
- ③ おどろいて、コップを〇〇〇。
スピードを〇〇〇。
- ④ りんごの皮を〇〇。
みんなが一せいにこちらを〇〇。
- ⑥ 一言も話さずに〇〇〇。
なく字も〇〇〇。

ヒントのイラストを多用。

メインページ例

知ったク

朝は早く

知ったク

動きをあらわす言葉には、いくつかの意味をもつ言葉があります。たとえば「はなす」は、「言葉を話す」「きよりを覆す」「川に魚を放す」のよまい分けです。

メインページ例

22 首からのきょう土料理 レベル ★★

西日本

首から強けついできたきょう土料理について、どこのきょう土料理が、地図の番号をみて都道府県を()に書きましよう。また料理の名まえをリストから選んで書きましよう。

- ① 兵庫県のきょう土料理で、粉と卵などをまぜ、たこを入れて丸く焼き、だしにつけて食べます。
_____ 焼き
- ② 岡山県のきょう土料理で、魚などをたくさんのせたとすです。江戸時代ごろからつくられました。
_____ すし
- ③ () 県のきょう土料理で、なべの内側にみそをぬってかきや野菜をにます。
かきの _____
- ④ () 県のきょう土料理で、高菜のつけもの薬で包んだ、大きなおにぎりで。
_____ すし
- ⑤ () 県のきょう土料理で、この地域でとれた小麦と塩でつくられたのが始まります。
_____ うどん
- ⑥ () 県のきょう土料理で、とり肉や野菜、こんにやくなど、具だくさんのみそしるです。江戸時代ごろから食べられています。
_____ チャンプルー
- ⑦ () 県のきょう土料理で、ゴーヤーと野菜などをいためず。チャンプルーはごちまぜという意味です。
_____ チャンプルー

(リスト)

ゴーヤー まつり さつまじる さぬき
めはり あかし どてなべ

知ったク

きょう土料理の名まえには、「さぬきうどん」「さつまじる」などのように、首の国名が使われているものがあります。

クロスワードパズル以外のビジュアルな紙面。

解答ページ例

29 漢字の読み

漢字二文字のじゅく前にしたときに、読み方がに惑るものに注意します。

① **目** ① 決の音読みは「けつ」ですが、この場合は「けつしん」と「つ」を小さくして読みます。

② 上には、たくさんのくん読みがあります。「うえ、うわ、かみ、あがる」のぼ(る)などです。正しく使い分けましよう。

③ 重の音読みは、ほかに「ちよう」があります。

④ **タテ** ④ 達は、その読みだけで意味が通じるので、くん読みとまちがえやすいですが、音読みです。くん読みは「はこ(ぶ)」です。

⑤ 引取とは、他人の言葉や文章をせつ前などに引いることです。

⑥ 砲火の反対の言葉は「強火」です。

自由自在で調べよう

漢字の音読みとくん読みを正しくおぼえよう。(3-4年印刷「漢字の読みページ」を見よう。)

30 きのの数え方

もの数え方は、同じものであってもいくつかの数え方があるものや、そのじょうたいによって数え方が変わるものがあります。

① **目** ① 「ひとつ」から「このつ」とおぼえておく読み方があります。

② セットになるものを「一組」と数えます。クラスの数え方が「組」とは読み方がちがいます。

③ 漢字では「五羽」と書いて、「ごわ」と読みます。

④ 「はく」はひょうしのことです。漢字はちがいますが、ひとばんとまることにも「いっばく」を使います。

⑤ **目** ⑤ ときょうそうの「ちゃく」はゴールにつくという意味です。

⑥ 月のさい後の日を「おそみか」といい、一年のさい後の日を「おおそみか」といいます。

⑦ 犬やダチョウなども「ひき」と「副」のどちらも使うことがあります。人間より大きいかどうかで決まるというせつもあります。



心がけたこと②

- 解答編は解答だけでなく、くわしい解説を付けました。

EDIT エディット の強み

- 小学校各教科の教材制作で培ったノウハウから、子どもの語彙力・表現力を豊かにするための用語・単語をセレクトすることができます。

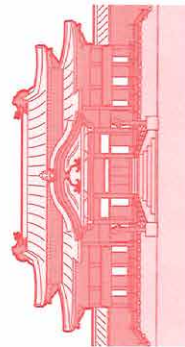
- 教材としてのクロスワードのノウハウを、小学教材ものだけでなく、幼児知育教材、中学校教材、大人の学びなおし本、各種脳トレ本に活かすことができます。

9 日本の城

レベル★

日本の城について、下のリストから言葉を選んで、パズルを完成させましょう。

- ① 武者返しむしゃがへしの石がきで有名な「○○○○城」は、地しんで大きなひ害おほいごがひがを受けました。
- ② 織田信長おだのぶながが「○○○○のほとり」に建てた安土城あづちじょうは、1582年の本能寺の変ほんのうじへんの後、焼失しました。
- ③ 豊臣秀吉とよとみひでよしは大阪城おおさかじょうを建てて「○○○統一」を行いました。
- ④ 沖縄県おきなわけんにある首里城しゅりじょうは、かつての「○○○○○○○○王国」の主城しゅじょうでした。
- ⑤ 「○○○○県」丸亀市まるかめしにある丸亀城まるかめじょうは、日本一高い石がきで有名なです。
- ⑥ 城まちの周りには○○をめぐらせていました。



① タテのカギ

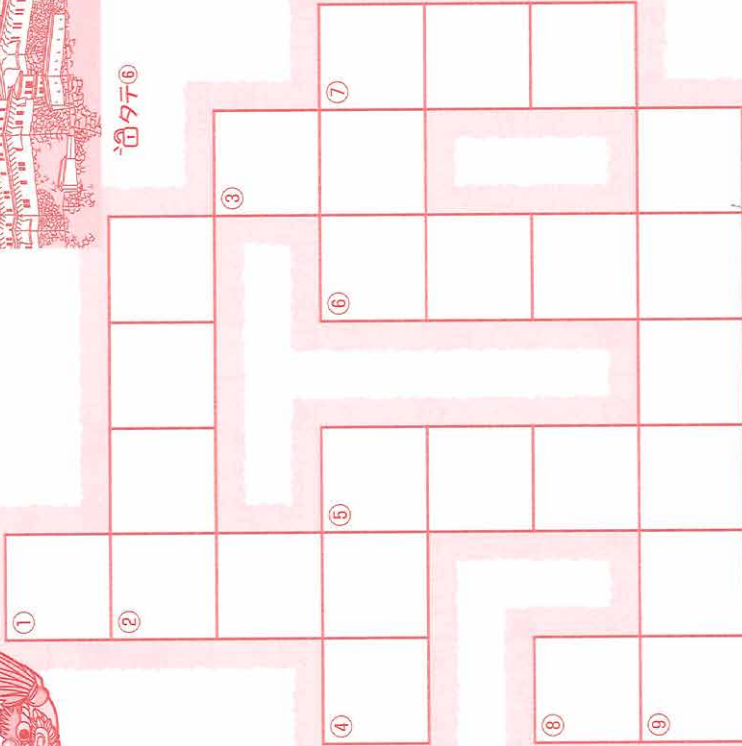
- ① 「○○○○家康」が京都きょうとに建てた二条城にじょうじょうは、うぐいすばりのゆかなごが有名です。
- ② 名古屋城なごやじょうは「○○のしゃちほこ」が有名です。
- ③ 日本には「○○○○」に指定された城まちが5つあります。
- ④ 世界遺産せかいいさんに登録されている姫路城ひめじじょうの「○○○○かく」は、日本最大にっぽんさいだいです。
- ⑤ 「○○○○県」丸亀市まるかめしにある丸亀城まるかめじょうは、日本一高い石がきで有名なです。
- ⑥ 城まちの周りには○○をめぐらせていました。

(リスト)

| | | | |
|--------------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 琉球 <small>りゅうきゅう</small> | 香川 <small>かがわ</small> | 熊本 <small>くまもと</small> | 琵琶湖 <small>びわこ</small> |
| ほり | 天下 <small>てんか</small> | 徳川 <small>とくがわ</small> | 天守 <small>てんしゅ</small> |
| | | 国宝 <small>こくほう</small> | |

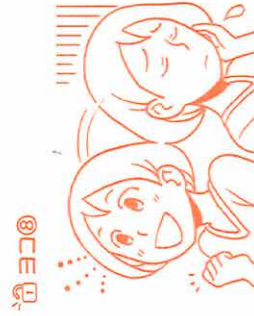
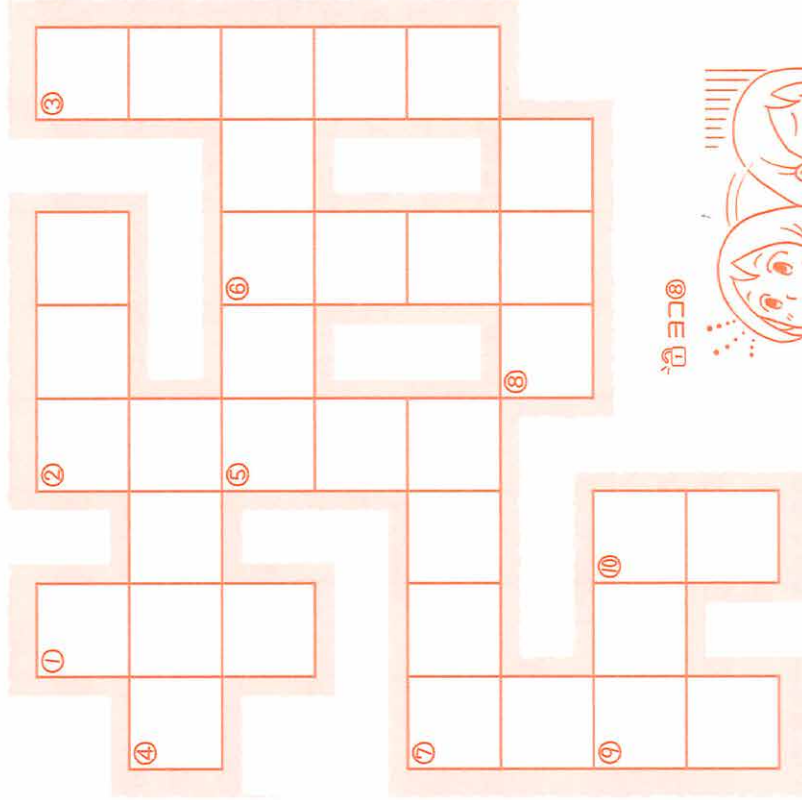


② タテ⑥



知コトク

- ・世界遺産せかいいさんに登録されている城...姫路城ひめじじょう(兵庫県)、二条城にじょう(京都府)、琉球王国りゅうきゅうおうこくのグスクぐすく(沖縄県)
- ・国宝こくほうに指定されている城...姫路城ひめじじょう(長野県)、犬山城いぬやまじょう(愛知県)、彦根城ひこねじょう(滋賀県)、松江城まつまじょう(島根県)



⑧ヨコ

自由自在ポイント

タテ②「一日〇〇〇〇〇〇」は、「一日が千年にも感じられる」ということから、「待ち遠しい」という意味になった言葉です。
自由自在で調べよう → 「ことわざ・四字熟語新辞典」29ページを見よう。

35

よく使う四字熟語 ⑦

レベル ★★★

四字熟語の意味をヒントに、パズルを完成させよう。



ヨコのカタギ

- ②きわめて短い時間。また、行動がとてもずばやいこと。
「電光〇〇〇」
- ④本当かどうか信じきれずにまよっ様子。
「〇〇〇〇半疑」
- ⑤大げさに言うこと。
「〇〇〇〇〇〇棒大」
- ⑦ある物事の始めから終わりまで、全部。
「一部〇〇〇〇〇」
- ⑧喜んだり心配したりして、落ち着かないこと。
「〇〇〇〇一憂」
- ⑨自然で整っていて、美しいこと。かざり気がなく、すなおで、むじゃきな様子。
「〇〇〇〇無縫」



タテのカタギ

- ①いろいろと変化して、とどまっていないこと。
「千変〇〇〇〇」
- ②たいへん待ち遠しいこと。
「一日〇〇〇〇〇〇」
- ③じゅんびや用意が細かいところまで行きとどいている様子。
「用意〇〇〇〇〇〇」
- ⑥かざり気がなくなっじめで、心と体がしっかりしていること。
「〇〇〇〇〇〇剛健」
- ⑦苦しみのため転げ回ること。
「〇〇〇〇〇〇八倒」
- ⑩おたがいの気持ちや考えがぴったり合うこと。
「〇〇〇〇投合」

